

下水道事業経営戦略

令和4年度決算の比較・分析結果について

1. はじめに

下水道事業経営戦略の『投資・財政計画』については、各年度決算終了後に決算額との比較・分析などフォローアップを行うこととしており、今般、令和4年度決算を調製したことから、「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

2. 比較・分析方法

財政計画を対象に、収益的収支（純損益の状況）、資本的収支（補填財源の状況）、一般会計繰入金の状況について、各事業（公共下水道事業／個別排水処理施設事業）別に、令和4年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

また、投資計画に係る測定指標とした雨水管渠整備進捗率について、令和4年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行うとともに、財政計画に係る測定指標とした経常収支比率及び企業債残高対事業規模比率について、令和4年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

3. 比較・分析結果

①収益的収支（純損益の状況）

・公共下水道事業

支出は、処理場費の増などにより、試算値に比して1,671万4,073円の増となり、収入は、他会計負担金の減などにより、1,960万1,678円の減となった。その結果、経常損益は3,631万5,751円の減となり、経常損益に特別損益を加えた純損益は、3,249万2,881円の減となった。

・個別排水処理施設事業

支出は、個別排水処理施設管理費の減などにより、試算値に比して64万4,423円の減となり、収入は、他会計補助金の減などにより、62万3,140円の減となった。その結果、経常損益は2万1,283円の増となり、特別損益を加えた純損益は10万4,808円の増となった。

②資本的収支（補填財源の状況）

・公共下水道事業

支出は、処理場建設費の減などにより、試算値に比して1億8,126万9,960円の減となった。これに伴い、収入についても、企業債や国庫補助金の減などにより、2億534万2,025円の減となり、収入支出の差引は2,407万2,065円の減となった。

また、補填財源の残高については、収入支出差引額の減及び純利益の減などにより、試算値に比して6,303万4,475円の減となった。

・個別排水処理施設事業

支出は、個別排水処理施設整備費の減により、計画値に比して666万6,303円の減となった。これに伴い、収入についても、企業債の減などにより、644万8,154円の減となり、収入支出の差引は21万8,149円の増となった。

また、補填財源の残高については、収入支出差引額の増などにより、試算値に比して43万9,070円の増となった。

③一般会計繰入金の状況

・公共下水道事業

収益勘定における営業収益の一般会計負担金については、雨水処理に要する経費の減額等に伴い、試算値に比して2,902万2,259円の減となった。

一方、営業外収益の一般会計補助金については、資本費に対する繰入などが見込みを上回ったため、試算値に比して1,394万1,733円の増となった。

また、資本勘定における一般会計負担金については、雨水建設改良に要する経費が見込みを下回ったため、試算値に比して8,255円の減となった。

一方、資本勘定における一般会計補助金は、特別措置分の企業債償還額が見込みを上回ったため、試算値に比して46,826円の増となった。

・個別排水処理施設事業

営業外収益については、資本費に対する繰入が見込みを下回ったことにより、試算値に比して30万1,574円の減となった。

また、資本勘定における補助金については、一般会計補助金基準外分が見込みを下回ったことなどにより、計画値に比して102万3,154円の減となった。

④測定指標の状況

・雨水管渠整備進捗率

雨水管渠整備進捗率は、雨水管渠整備計画における雨水排水事業の進捗度合いを図る指標である。

令和4年度の雨水管渠整備進捗率は計画値に比して、0.97ポイント減の45.41%となった。

・経常収支比率

経常収支比率は、当該年度の収入で支出をどの程度まかなえているのかを表す指標であり、収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。

令和4年度における公共下水道事業の経常収支比率は、処理場費の経常費用が見込みを上回ったことなどにより、計画値に比して2.40ポイント減の105.19%となった。

また、個別排水処理施設事業の経常収支比率は、計画値に比して0.14ポイント増の100.14%となった。

個別排水処理施設事業においては、一般会計との取り決めに基づき、基準外繰入により管理費の財源不足を補っているため、例年100%前後の数値となっている。

・企業債残高対事業規模比率

企業債残高対事業規模比率は、使用料収入に対する企業債残高の割合を表す指標であり、一般的に当該指標は低い方が望ましいが、その時々状況踏まえ、投資規模や料金水準が適切かどうか分析し、経営改善を図っていく必要がある。

令和4年度における公共下水道事業の企業債残高対事業規模比率は、企業債残高のうち一般会計負担額が見込みを下回ったことなどにより、計画値に比して73.56ポイント増の653.29%となった。

また、個別排水処理施設事業の企業債残高対事業規模比率は、年度末の企業債残高が見込を下回ったことなどにより、計画値に比して150.54ポイント減の1,936.80%となった。

収益的収支(純損益の状況) 令和4年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
営業収益	737,348,398	704,418,834	▲ 32,929,564
使用料	650,922,442	647,718,617	▲ 3,203,825
処理料	16,115,273	15,370,393	▲ 744,880
他会計負担金	70,199,983	41,177,724	▲ 29,022,259
その他営業収益	110,700	152,100	41,400
営業外収益	927,963,931	941,291,817	13,327,886
受取利息及び配当金	10	2	▲ 8
他会計補助金	525,980,344	539,922,077	13,941,733
長期前受金戻入	379,075,701	377,297,036	▲ 1,778,665
その他営業外収益	22,815,182	23,911,910	1,096,728
雑収益	92,694	160,792	68,098
収入計	1,665,312,329	1,645,710,651	▲ 19,601,678
営業費用	1,328,490,496	1,346,091,115	17,600,619
管渠費	38,595,040	35,567,489	▲ 3,027,551
処理場費	252,245,841	272,797,896	20,552,055
排水設備促進費	213,224	212,280	▲ 944
し尿投入施設運転管理費	6,484,000	7,130,000	646,000
総係費	27,634,563	31,925,788	4,291,225
職員給与費	52,227,297	50,964,855	▲ 1,262,442
減価償却費	941,060,680	938,464,797	▲ 2,595,883
資産減耗費	9,982,485	6,287,491	▲ 3,694,994
その他営業費用	47,366	2,740,519	2,693,153
営業外費用	219,367,832	218,481,286	▲ 886,546
支払利息及び企業債取扱諸費	219,367,832	218,479,886	▲ 887,946
雑支出	0	1,400	1,400
支出計	1,547,858,328	1,564,572,401	16,714,073
経常損益	117,454,001	81,138,250	▲ 36,315,751
特別利益	0	3,786,116	3,786,116
特別損失	65,853	29,099	▲ 36,754
特別損益	▲ 65,853	3,757,017	3,822,870
当年度純利益(純損失)	117,388,148	84,895,267	▲ 32,492,881
前年度末繰越利益剰余金	0	0	0
当年度末繰越利益剰余金	117,388,148	84,895,267	▲ 32,492,881

収益的収支(純損益の状況) 令和4年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
営業収益	3,758,804	3,550,719	▲ 208,085
使用料	3,758,804	3,550,719	▲ 208,085
営業外収益	12,260,831	11,845,776	▲ 415,055
他会計補助金	10,102,606	9,801,032	▲ 301,574
長期前受金戻入	2,158,225	2,044,744	▲ 113,481
収入計	16,019,635	15,396,495	▲ 623,140
営業費用	14,697,220	14,140,199	▲ 557,021
個別排水処理管理費	9,251,741	9,047,880	▲ 203,861
減価償却費	5,445,479	5,092,319	▲ 353,160
資産減耗費	0	0	0
その他営業費用	0	0	0
営業外費用	1,322,415	1,235,013	▲ 87,402
支払利息及び企業債取扱諸費	1,315,889	1,235,013	▲ 80,876
雑支出	6,526	0	▲ 6,526
支出計	16,019,635	15,375,212	▲ 644,423
經常損益	0	21,283	21,283
特別利益	0	83,525	83,525
特別損失	0	0	0
特別損益	0	83,525	83,525
当年度純利益(純損失)	0	104,808	104,808
前年度末繰越利益剰余金	0	0	0
当年度末繰越利益剰余金	0	104,808	104,808

資本的収支(補填財源の状況) 令和4年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区分	計画値	決算値	決算値－計画値
企業債	596,400,000	493,800,000	▲ 102,600,000
負担金	9,965,288	9,424,419	▲ 540,869
補助金	308,358,912	206,157,756	▲ 102,201,156
国庫補助金	157,395,727	55,156,000	▲ 102,239,727
一般会計繰入金	150,963,185	151,001,756	38,571
収入計	914,724,200	709,382,175	▲ 205,342,025
建設改良費	404,841,374	221,674,999	▲ 183,166,375
管渠建設費	171,749,927	148,255,998	▲ 23,493,929
処理場建設費	233,091,447	73,419,001	▲ 159,672,446
企業債元金償還金	1,238,539,895	1,240,436,310	1,896,415
支出計	1,643,381,269	1,462,111,309	▲ 181,269,960
収入支出差引額	▲ 728,657,069	▲ 752,729,134	▲ 24,072,065
補填財源	988,622,277	949,659,867	▲ 38,962,410
損益勘定留保資金	571,967,464	567,455,252	▲ 4,512,212
減債積立金	293,562,844	292,427,657	▲ 1,135,187
その他	123,091,969	89,776,958	▲ 33,315,011
補填財源残高	259,965,208	196,930,733	▲ 63,034,475

資本的収支(補填財源の状況) 令和4年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
企業債	8,400,000	3,000,000	▲ 5,400,000
負担金	749,400	724,400	▲ 25,000
補助金	2,572,167	1,549,013	▲ 1,023,154
一般会計繰入金	2,572,167	1,549,013	▲ 1,023,154
収入計	11,721,567	5,273,413	▲ 6,448,154
建設改良費	10,160,000	3,795,000	▲ 6,365,000
個別排水処理施設整備費	10,160,000	3,795,000	▲ 6,365,000
企業債元金償還金	5,173,857	4,872,554	▲ 301,303
支出計	15,333,857	8,667,554	▲ 6,666,303
収入支出差引額	▲ 3,612,290	▲ 3,394,141	218,149
補填財源	3,001,737	3,222,658	220,921
損益勘定留保資金	3,287,254	3,047,575	▲ 239,679
減債積立金	▲ 439,764	▲ 26,498	413,266
その他	154,247	201,581	47,334
補填財源残高	▲ 610,553	▲ 171,483	439,070

一般会計繰入金 令和4年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分		計画値	決算値	決算値－計画値
収益勘定	営業収益	70,199,983	41,177,724	▲ 29,022,259
	一般会計負担金	70,199,983	41,177,724	▲ 29,022,259
	雨水処理に要する経費	70,199,983	41,177,724	▲ 29,022,259
	雨水処理人件費	4,300,990	2,089,918	▲ 2,211,072
	管渠費修繕料	309,371	0	▲ 309,371
	管渠費委託料	3,078,564	2,840,200	▲ 238,364
	処理場費消耗品費	264,000	237,600	▲ 26,400
	雨水減価償却費	53,153,062	26,929,490	▲ 26,223,572
	雨水支払利息	9,093,996	9,080,516	▲ 13,480
	営業外収益	525,980,344	539,922,077	13,941,733
	一般会計補助金	525,980,344	539,922,077	13,941,733
	下水道規制事務費	7,267,749	8,241,543	973,794
	規制事務人件費	7,267,749	8,241,543	973,794
	水洗便所改造事務費	4,235,115	4,389,014	153,899
	改造事務人件費	4,199,996	4,367,837	167,841
	普及促進事務費(手数料)	33,605	21,177	▲ 12,428
	普及促進事務費(備消耗品費)	0	0	0
	水洗便所改造補助金及び利子補給金	1,514	0	▲ 1,514
	資本費に対する繰入(分流式及び高資本費対策)	494,245,507	507,630,963	13,385,456
	臨時財政特例債の償還に要する経費	159,531	159,531	0
普及特別対策債の償還に要する経費	9,928,906	9,928,906	0	
特別措置分の償還に要する経費	8,927,536	8,832,120	▲ 95,416	
児童手当に要する経費	1,216,000	740,000	▲ 476,000	
資本勘定	負担金及び分担金	99,755	91,500	▲ 8,255
	一般会計負担金	99,755	91,500	▲ 8,255
	雨水建設改良に要する経費	99,755	91,500	▲ 8,255
	補助金	150,863,430	150,910,256	46,826
	一般会計補助金	150,863,430	150,910,256	46,826
	臨時財政特例債の償還に要する経費	4,816,827	4,816,827	0
	普及特別対策債の償還に要する経費	71,596,794	71,596,794	0
特別措置分の償還に要する経費	74,449,809	74,496,635	46,826	
合 計	747,143,512	732,101,557	▲ 15,041,955	

一般会計繰入金 令和4年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分		計画値	決算値	決算値－計画値
収益勘定	営業外収益	10,102,606	9,801,032	▲ 301,574
	一般会計補助金(基準内)	4,144,999	3,837,550	▲ 307,449
	資本費に対する繰入(分流式及び高資本費対策)	3,744,526	3,461,234	▲ 283,292
	臨時措置分の償還に要する経費	400,473	376,316	▲ 24,157
	一般会計補助金(基準外)	5,957,607	5,963,482	5,875
	管理費の財源不足分	5,957,607	5,963,482	5,875
資本勘定	補助金	2,572,167	1,549,013	▲ 1,023,154
	一般会計補助金(基準内)	1,561,567	1,471,513	▲ 90,054
	臨時措置分の償還に要する経費	1,561,567	1,471,513	▲ 90,054
	一般会計補助金(基準外)	1,010,600	77,500	▲ 933,100
	建設改良費の財源不足分	1,010,600	77,500	▲ 933,100
合 計		12,674,773	11,350,045	▲ 1,324,728

【令和4年度決算比較】 (公共下水道事業)

■雨水管渠整備進捗率

	【計画値】	【決算値】
a 年度末の雨水管渠整備延長	4,858.01	4,756.56
b 雨水管渠整備計画に基づく雨水管渠総整備延長	10,475.01	10,475.01
c 雨水管渠整備進捗率(a/b×100)	46.38	45.41

■経常収支比率

	【計画値】	【決算値】
d 経常収益	1,665,312,329	1,645,710,651
e 経常費用	1,547,858,328	1,564,572,401
f 経常収支比率 (d/e×100)	107.59	105.19

■企業債残高対事業規模比率

	【計画値】	【決算値】
g 年末の企業債残高	14,826,458,314	14,700,261,899
h 企業債残高のうち一般会計負担額	10,912,710,216	10,367,358,906
i 営業収益	737,348,398	704,418,834
j 雨水処理負担金	62,247,058	41,177,724
k 企業債残高対事業規模比率 $\{(g-h)/(i-j)\} \times 100$	579.73	653.29

【令和4年度決算比較】 (個別排水処理施設事業)

■経常収支比率

	【計画値】	【決算値】
d 経常収益	16,019,635	15,396,495
e 経常費用	16,019,635	15,375,212
f 経常収支比率 (d/e×100)	100.00	100.14

■企業債残高対事業規模比率

	【計画値】	【決算値】
g 年度末の企業債残高	111,944,275	98,145,578
h 企業債残高のうち一般会計負担額	33,485,366	29,375,420
i 営業収益	3,758,804	3,550,719
j 雨水処理負担金	0	0
k 企業債残高対事業規模比率 $\left(\frac{g-h}{i-j}\right)*100$	2,087.34	1,936.80

【令和4年度決算比較】

(公共下水道事業)

■雨水管渠整備進捗率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
46.38	45.41	△ 0.97

■経常収支比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
107.59	105.19	△ 2.40

■企業債残高対事業規模比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
579.73	653.29	73.56

(個別排水処理施設事業)

■経常収支比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
100.00	100.14	0.14

■企業債残高対事業規模比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
2,087.34	1,936.80	△ 150.54